

下宮地区農村保全協議会

・本地域では年10日程度の構成員全体活動を行っています。また、常に構成員の90%以上の参加者がおり、今活動の実施前とは比較できないほど、地域のコミュニティ形成、活性化につながっています。

準備・点検	計画・啓発	実践活動
<ul style="list-style-type: none"> 施設の点検、機能診断 (4月) 遊休農地発生状況の把握 (4月) 	<ul style="list-style-type: none"> 年度活動計画の策定 (4月) 景観形成・生活環境保全 (5月、6月、10月) 役員会 (4月～2月) 	<ul style="list-style-type: none"> 水路の泥上げ (4月、2月) パイプライン泥抜き (4月、8月) 草刈り (4月～2月) 害虫防除 (9月) 水質検査 (10月) 大根収穫 (11月)

【地区概要】

- ・取組面積 43.6ha
(田 41.5ha、畑 2.1ha)
- ・農業用施設
 - 開水路 3.5km
 - パイプライン 5.2km
 - 農道 4.5km
- ・主な構成員
 - 農業者、非農業者、子供会
- ・交付金 約1,287千円 (R4年)
 - 〔農地維持支払〕
 - 〔資源向上支払 (共同活動)〕

主な取組内容



草花の植栽活動
【景観形成・農地保全】



水質調査
【水質保全】



水路の草刈り
【農地維持活動】